

むつ市地域おこし協力隊活動状況報告書

むつ市長 山本 知也 殿

隊員氏名 山田 菜生子

次のとおり活動したことを報告します。

【活動報告月：2023年10月分】

1. 実施した活動の概要・状況

10月はむつ市地域おこし協力隊員が所属する地域の任意団体”Reborn かわうち実行委員会”による2度目のライトアップイベント「かわうち・まりん・びーちライトアップフェス 2023」の開催や、天体観測イベント「KAWAUCHI 星空教室~2023 秋~」（天候不良のため11/12に延期）の準備、11月に実施予定の担当事業「第1回かわうち防災ぷろじえくと」の準備など、精力的に活動した。

11月も多数イベントや事業の担当になっているが、任期終了まであと5か月。やり残すことの無いよう、1つ1つの事業にしっかりと向き合っていきたい。

〈主な活動〉

○10月5日（木）、12日（木）令和5年度「むつ・下北 漁師の森づくり植樹祭」

むつ市川内体育館にて行われた川内漁業協同組合による植樹祭に参加した。当日は生憎の雨天だったため、予定されていた植樹活動は12日へと延期になったが、川内小学校の児童や青森県明の星高校の学生を対象にチェーンソーを使った丸太輪切り体験や林業用クレーン車の見学などの体験のお手伝いを行った。

個人的にはこの「漁師の森」プロジェクトが協力隊に応募した理由の一つだったため、藻谷浩介著「里山資本主義」を読んだあの日から2年越しに現地、むつ市川内地域でこのプロジェクトに関われて感慨深い経験となった。里山・里海の循環システムについて体験を通して学べる機会になったため、子どもたちに向けた環境教育の際に活かしていけたらと思う。



○10月7日(土) かわうち・まりん・びーちライトアップフェス 2023

地域の任意団体 Reborn かわうち実行委員会主催 2度目の「かわうち・まりん・びーちライトアップフェス」を実施した。当日は約 4,000 名の方が来場し、日中は工作体験、サウナカー体験やカニ釣り大会、地域の団体による吹奏楽演奏などのステージ発表などをお楽しみいただき、夜には地域の方からペットボトルを募った 1,200 本のペットボトルキャンドルロードや、川内中学校の生徒によるサプライズペンライトスター発表、ビーチを彩った花火、お酒を片手に県内のおいしいごはんをつまむ大人の方からイルミネーションにはしゃぐ小さなお子さんまで、1日を通して様々な灯りに触れていただけたように思う。

個人としては今回体験・物販エリアの担当として、出店者の方とやりとりを続けながら、団体主催のカニ釣り大会やニュースポーツ体験などの企画・運営も実施してきた。出店者に対する公平性の保ち方や声掛けのタイミング、大会の安全管理や運営方法など改善点が多く見つかったため、来年度以降よりよいイベントを作っていくよう、しっかりと課題点を洗い出し引き継いでいきたい。



2. 翌月の活動予定

11月には以下の活動を行う。

- | | |
|-----------|-----------------------|
| 11月8日(水) | 川内小中学校避難訓練 |
| 11月9日(木) | 第1回かわうち防災ぶろじえくと |
| 11月12日(日) | KAWAUCHI 星空教室~2023 秋~ |